

R7.3.8道総研オンライン採用説明会アンケートQ&A

質問	回答
2025年4月から学部4年生になるため、卒業論文などの実績がないのですが、エントリーシートの3枚目にある「研究実績」の欄は無記載で良いのでしょうか？	空欄でも差し支えありませんが、関心のある分野、または所属を希望する研究室や研究分野などがあれば記載いただいても構いません。
お答えいただける範囲で構いませんので、以下の点についてご教示頂けますと幸いです。 1)就職後に博士号を取得したいと考えているのですが、資金援助や個人の研究をサポートするような制度は研究奨励事業の他にありますか。 2)研究奨励事業の採用率はどれくらいでしょうか。 3)「エネルギー・環境」分野は他の分野よりも広い範囲を扱うと感じています。専門試験は①～⑤のうち選択した専門分野1つではなく、①～⑤全ての範囲から出題される(又は①～⑤全ての対策が必要)と考えて良いでしょうか。	1. 道総研において学位取得のための資金援助は今のところございません。個人の研究をサポートする制度につきましては、一例として科研費の1つである「研究活動スタート支援」に応募することができます。対象は、研究機関に採用されたばかりの研究者や、育児休業等の取得または未就学児の養育から復帰する研究者等は1人で行う研究で、期間は1～2年間、予算規模は300万円以下（研究機関が1年の場合は150万円以下）です。道総研でも過去に採択された職員がいます。詳しくはリンク先（日本学術振興会HP）をご覧ください。 https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/22_startup_support/index.html また、道総研では職員研修計画に基づき様々な研修を実施し、個人の研究をサポートしています。例えば、科学研究費補助金公募等の説明や競争的外部資金の獲得戦略等を行う研究開発能力向上研修や国内外の先進的な研究機関等に派遣する制度もあります。 2. 令和6年度のシーズ探索型ファーストステージの場合、23件応募のところ20件が採択されていますので、概ね87%の採用率となっています。 3. 専門試験の出題範囲は、選択された専門分野です。 例) ①エネルギー工学分野を選択した場合、機械工学、空調・衛生工学、化学工学が出題範囲となります。
食品科学の食品加工学をうけるつもりですが、大学では食品科学という科目名を勉強しているのですが、その範囲の出題という認識で大丈夫でしょうか。	専門試験では大学・高専卒程度の知識を問います。食品科学を含め、他の食品に関連するような講義内容をしっかり復習することをおすすめします。
説明会ありがとうございました。 ・採用保留制度に関してですが、学生でなくても活用可能でしょうか。 ・エネルギー・環境分野の研究に関して、植物生態の分野は紹介していただきましたが、森林や樹木を対象とした研究はされていますか。 聞きそびれてしまったないようでしたら申し訳ございませんが、ご教示いただけますと幸いです。 よろしくお願いたします。	・恐れ入りますが、採用保留制度については学業に専念するための制度のため、利用は学生に限定しております。 ・基本的には湿原や海浜など草本を中心とした研究を行っています。採用された場合はこれらの研究がベースになりますが、これとは別に森林や樹木を対象とした研究を行うことも可能です。もし、木本を中心に研究を行いたい場合は、森林研究本部の林業試験場へのお問合わせをお勧めします。
採用保留制度に関してご質問があります。自分は令和7年4月から博士課程3年次のため採用保留制度の対象外だと思います。しかし、万が一令和7年度で修了できず留年した場合、半年ないし一年間採用を保留していただけるのでしょうか。大学院に在籍したまま道総研で働きつつ、学位論文を執筆するという選択肢もあるかと思いますが、採用保留が可能かどうかまずは確認させてください。	この場合、採用保留制度の対象外であり、採用日は原則として令和8年4月1日です。 ただし、修了が遅れる場合は、その状況に応じて個別に対応したいと思います。
採用保留精度を利用して内定をいただいた場合、それは確実に1年ないしは2年後に道総研に就職しなければならないのでしょうか。	最終合格者には採用の意向確認を行った上で内定通知をお送りします。内定の取扱いは翌年度採用者と同様です。
他の水産研究を行っている企業・団体と比較して、貴機構ならではの強みや特色は何でしょうか。	水産研究を行っている他の企業・団体に比べて、道総研水産研究本部は次のような強みや特色を持っていると考えています。 ①常日頃から漁業者や道総研設立者である北海道庁、あるいはその出先機関である水産技術普及指導所と連携して業務に取り組んでいます。このことにより北海道の地域に密着した研究開発や成果普及の活動が可能です。 ②道総研は様々な研究分野の研究開発を、5つの研究本部により分担して実施しています。これら研究本部が連携することで、複数の分野にまたがる研究開発を道総研組織内で行うことができます。実際に道総研では戦略研究と呼ぶ研究制度により、3本のプロジェクト研究それぞれにおいて、複数の研究本部が参加して取り組んでいます。 ③歴史的経緯や国策により、道総研水産研究本部は国立研究開発法人である水産研究開発機構との太いパイプも持っており、様々な研究課題について連携して取り組んでいます。また、全国の大学との共同研究も多く手がけており、北海道だけでなく、我が国全体を視野に入れた研究課題の設定も可能です。 ④道総研では研究職員については、採用後、定年まで継続して働いていただくことを前提とした雇用体系を基本としています。そのため、長期間にわたって動続いただくことで、計画的にキャリアを積んでいただくことが可能です。
本日は道総研の事業・活動について貴重なお話をしていただきありがとうございました。 エネ環地研 自然環境部 生物多様性保全グループの活動内容について、自然生態系のモニタリングで湿原・海浜・高山ということでしたが湿原生態系における調査・研究内容について対象種や植生調査法、研究成果についてどのような調査活動、研究内容を行なっているのか可能であれば教えていただけないでしょうか。	過去に固定調査区による湿原植生モニタリングを実施していましたが、現在は行っていません。また、特定の調査対象種もありません。湿原は乾燥化、シカによる食害や踏圧の影響によって劣化するなどの問題を抱えており、近年は、これらの影響評価を実施することや、対策の提示を目的とした研究に取り組んでいます。この研究の中で、モニタリングを行う際の指標種を選定したり、その指標種を調査することがあります（参考：https://www.hro.or.jp/upload/29508/pub032_01.pdf）。研究成果は道や市町村、協議会等で報告・活用されています。
貴機構のSNSを拝見したところ、農業高校にて研究職員の方々が出張講義を行うなどといった、連携事業が行われていることを知りました。次世代へ研究内容や自身の専門を繋ぐ・教える事業にも興味があるのですが、どのような研究職員が講師として選ばれやすいのでしょうか。ご回答いただけるとありがたいです。よろしくお願いたします。	それぞれの農業高校で力を入れている取り組みに関する研究を行っている研究員が講師となっています。土壌の管理や改良、病害虫防除に関する研究に従事している研究員が講師となる場合が多いです。最近では環境制御型の園芸ハウスなどに関する講義なども依頼があります。
申込書3に記述する論文に関して、現在投稿中の論文は含めてもよろしいでしょうか。	差し支えありません。 査読無しにチェックしていただき、研究内容については記載が可能でしたら記載してください。
試験を水産で受ける予定で、資源管理の科目を選択するつもりですが、希望としてはコンブの増養殖を行いたいと考えています。この場合、試験も増養殖に関連する科目で受けるべきでしょうか？ 何卒宜しくお願い致します。	今回の採用試験において、水産区分では4つの専門分野を指定していますが、解答いただく設問については、ご自身の専門分野にこだわらず、設問ごとに自由に選択できる出題方法を予定しています。そのため、ご自身が解答しやすいと考える設問を選んで解答いただいで結構です。 採用後のご希望については、試験の申込書に志望理由、自己PR、これまでの研究業績などを記載いただく欄がありますので、そちらに記入いただくことでお伝えいただきたく願いたします。
学部卒の者が貴構に研究職員として在職中に、修士号や博士号を取得した場合、その時点から給与額が加算されるのでしょうか。	前歴の有無や学位を取得するタイミングによって異なるので個別に判断することになりますが、給与が加算される場合もあります。
本日求められている人材、研究分野をお聞きしましたが、大学での専門分野が異なっている場合でも志望は可能でしょうか。	選考は筆記試験と面接試験の結果で行いますので、大学の専門分野と志望する分野が異なっても問題ございません。
エネルギー・環境部門から農業など、入社後に分野をまたいで的人事異動はあるのかが知りたいです。	人事異動の点でいうと基本的には各研究本部内で異動していただくこととなります。ただし、ご本人の専門分野や意向、研究課題の状況に応じて、研究分野をまたいだ広域的な異動を行う場合もあります。
在職中の場合、初任給には社会人経験が若干反映されるとのことですが、「若干」がどの程度なのかもう少し具体的に教えていただけないでしょうか。（モデルケースなど） 見間違いでなければ、フレックス制度は1ヶ月単位と記載されていたと思います。その場合、例えば通院や予定などで早上がりし、別の日に早上がりした分長く働くような働き方はできないのでしょうか？	・恐れ入りますが、給与の反映額については、職務内容や職務歴により幅があるので、一概にお答えすることができません。 ・フレックス制度は1ヶ月に定められた勤務時間内での自分のライフスタイル等に合わせて勤務時間を自由に変更することができる制度です。ご自身の都合に合わせて勤務時間を短くすることや、その分他の日に勤務時間を長くすることができます。
SPI試験に英語は含まれますか。	申し訳ございませんが、SPI試験の詳細につきましてはお答えすることができかねます。